

2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年12月27日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東
 コード番号 2164 URL <http://www.chiikinews.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 旬
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 松川 真士 TEL 047-485-1107
 四半期報告書提出予定日 2023年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年8月期第1四半期の業績（2022年9月1日～2022年11月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	726	△2.3	△12	—	△27	—	△34	—
2022年8月期第1四半期	743	—	11	—	11	—	10	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	△16.50	—
2022年8月期第1四半期	5.52	—

（注）当社は、2022年8月期第1四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、2022年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	1,243	142	11.2
2022年8月期	1,289	176	13.5

（参考）自己資本 2023年8月期第1四半期 139百万円 2022年8月期 173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	—	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,472	2.2	3	△74.6	△11	—	△11	—	△5.77
通期	2,966	2.7	19	105.5	1	△74.9	0	△98.0	0.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	2,072,500株	2022年8月期	2,072,500株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	467株	2022年8月期	467株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	2,072,033株	2022年8月期1Q	1,907,033株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の制限が緩和され社会経済活動が活発化しておりますが、円安の進行やウクライナ情勢に起因するエネルギーを始めとする物価の高騰が急速に進み、個人所得が追いついていないことから消費行動は慎重になっており、先行き不透明な状況が続いております。

当社の主要な事業である広告関連事業におきましては、イベント集客等の広告需要の回復は見られるものの、主要クライアントである地域の中小事業者におきましては、販促活動に力を割けない厳しい状況が依然として続いております。

新聞等発行事業のうち「ちいき新聞」の発行事業におきましては、2022年11月末現在で、3県45エリアで45版を発行、週間の発行部数は約200万部となりました。当第1四半期の施策といたしましては、読者のニーズに応えた企画特集の実施や、9月23日号の「おコメを食べよう」特集の広告効果向上のため、ごはんのお供紹介や調理の生配信をYouTubeとInstagramで行うなど、WEB・SNSといったデジタルの販促戦略を合わせた提案で広告効果を高める取り組みを実施しており、紙とWEBの両軸で販促成功事例を積み上げることで、コロナ禍からの売上回復に努めました。新規媒体においては、2022年10月の子育て支援情報誌「ままここと®」の発行に加え、2022年11月には富裕層向け情報誌「AFFLUENT（アフルエント）」の発行を開始いたしました。これらの媒体はターゲットを絞って販促活動をしたい顧客ニーズに即した商品提供が可能となっており、顧客からの支持を受けております。求人情報紙「Happiness」は掲載企業・求職者双方の需要が高く、発行回数を順調に増やしており、当社が力を入れているヒューマンリソース事業の中心を担っております。

折込チラシ配布事業におきましては、それぞれの地域にカスタマイズされた独自の地図情報システム（GIS）を活用することにより、広告主の顧客ターゲットが明確となり効率的かつ広告効果の最大化を図るサービスを実現しております。また、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制しながらも社会経済活動を活発化させる動きもあり、住宅展示場・ショッピングモールでのイベント集客や旅行業界の需要は回復しております。また、物価高騰を背景とした節約志向を受け、リユース業界も販促の需要が高まっております。

販売促進総合支援事業におきましては、「ちば市政だより」の配布業務委託を中心とした行政自治体の刊行物制作・配布の受託が増加しております。より多くの住民に情報を発信したいという行政自治体の意向の高まりから、今後さらなる売上の拡大を見込んでおります。商店街等の自治体からは、コロナ禍からの回復を目指す目的で商品券やクーポンの作成・配布から宣伝までを行うトータルの販促支援も需要が高まっております。

その他事業につきましては、主にWEB事業へ経営資源を投下し、成長スピードの加速を図っております。メインコンテンツであるコミュニティサイト「チイコミ！」の大幅なリニューアルを予定しており、WEB事業の知見に長けた人材の採用や、記事や動画のコンテンツ充実を図るために人員の拡充を行い、2023年2月のリリースを目指して準備を進めております。当第1四半期の施策といたしましては、求人媒体「Happiness」のWEB版である「Happiness-web」を強化し、求人情報紙「Happiness」とのセット商材を提供することで広告効果を高め、販売を伸ばしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は726,782千円（前年同期比97.7%）、経常損失は27,163千円（前年同期は11,241千円の経常利益）、四半期純損失は34,191千円（前年同期は10,533千円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

A. 資産

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ45,754千円減少し1,243,360千円となりました。これは、主に売掛金が72,633千円増加、現金及び預金が119,463千円減少したことによります。

B. 負債

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末に比べ20,795千円増加し691,381千円となりました。これは、主に未払金が47,432千円増加、未払費用が16,850千円減少したことによります。

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末に比べ32,358千円減少し409,968円となりました。これは、主に長期借入金が31,696千円減少したことによります。

C. 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ34,191千円減少し142,010千円となりました。これは、四半期純損失34,191千円を計上したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により不確定要素がありますが、2023年8月期は継続して影響があることを前提とし、また現時点において入手可能な情報をもとに業績への影響を慎重に見極め、2022年10月12日に「2022年8月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

なお、当社を取り巻く経営環境は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響に留意する必要があるなど、依然として先行きは不透明ではありますが、今後の業績への影響については注視を続け、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	874,373	754,910
売掛金	255,443	328,076
配布品	10,556	11,140
仕掛品	8,222	7,635
貯蔵品	852	1,222
前払費用	20,426	19,278
その他	946	262
貸倒引当金	△4,233	△4,591
流動資産合計	1,166,586	1,117,933
固定資産		
有形固定資産	39,548	50,132
無形固定資産	25,038	24,395
投資その他の資産		
繰延税金資産	12,333	5,749
その他	48,008	47,741
貸倒引当金	△2,401	△2,591
投資その他の資産合計	57,941	50,899
固定資産合計	122,528	125,427
資産合計	1,289,114	1,243,360
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,112	99,091
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	134,990	136,654
リース債務	4,805	2,964
未払金	163,240	210,673
未払費用	17,127	277
前受金	7,566	6,635
未払法人税等	17,111	2,878
その他	32,632	32,207
流動負債合計	670,586	691,381
固定負債		
長期借入金	266,730	235,034
退職給付引当金	154,305	153,640
資産除去債務	21,290	21,293
固定負債合計	442,326	409,968
負債合計	1,112,912	1,101,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,777	271,777
資本剰余金		
資本準備金	201,777	201,777
資本剰余金合計	201,777	201,777
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△299,151	△333,343
利益剰余金合計	△299,151	△333,343
自己株式	△679	△679
株主資本合計	173,724	139,532
新株予約権	2,478	2,478
純資産合計	176,202	142,010
負債純資産合計	1,289,114	1,243,360

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
売上高	743,613	726,782
売上原価	197,650	198,790
売上総利益	545,962	527,992
販売費及び一般管理費	534,626	540,879
営業利益又は営業損失(△)	11,336	△12,886
営業外収益		
受取利息	12	4
助成金収入	594	—
物品売却益	432	601
その他	122	171
営業外収益合計	1,161	777
営業外費用		
支払利息	916	600
新株予約権発行費	—	14,157
支払保証料	294	294
その他	45	—
営業外費用合計	1,256	15,053
経常利益又は経常損失(△)	11,241	△27,163
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	11,241	△27,163
法人税、住民税及び事業税	4,125	445
法人税等調整額	△3,417	6,583
法人税等合計	707	7,028
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,533	△34,191

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。